

恩賜上野動物園乗り物等整備運営に関する マーケットサウンディング調査の結果を公表します

東京都は、老朽化により運行を休止している恩賜上野動物園のモノレールの代替となる、新たな乗り物の整備・運営について検討しています。

この度、恩賜上野動物園乗り物等整備運営に関心のある事業者から、参入意欲や事業イメージなどを伺い、事業効果や実現可能性の高い事業実施につなげることを目的として、マーケットサウンディング調査（※）を実施しましたので、結果を公表いたします。

※事業の検討段階において、事業内容等に関して、個別のヒアリングなどにより、民間事業者の意見や新たな提案を把握し、対象事業の検討を進展させるための情報収集を行うこと

1 調査の経過

令和4年 2月17日（木）	調査実施要領公表
2月28日（月）	現地見学会の実施（参加事業者：6事業者）
5月16日（月）から	個別対話の実施（参加事業者：6事業者）
27日（金）まで	

なお、調査に関する各種資料につきましては、下記URLの建設局ホームページからご確認いただけます。

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/park/zoo/kouen0155.html>



【各種資料はこちら】

2 調査結果の概要

別紙のとおり

3 今後の進め方

今回の調査の結果を踏まえ、事業手法や公募の条件等について、令和5年度に予定している事業者公募に向けて検討を進めてまいります。

お問い合わせ先

建設局公園緑地部公園建設課 米田・松浦 電話 03-5320-5380 内線 41-310

【 調査結果の概要 】

1 個別対話の実施日

令和4年5月16日（月）から令和4年5月27日（金）まで

2 個別対話の参加事業者数及び主な業種

6事業者

（製造業、不動産業・物品賃貸業、運輸業）

※ 主な業種は日本標準産業分類大分類による

3 個別対話の概要（主な意見等）

（1）東園と西園を行き来する新たな乗り物について

- ・乗り物としてのレジャー性を重視した提案や、技術的先進性をアピールした提案等、複数の視点からアイデアが寄せられた。
- ・走行空間として、既存施設のスペースの活用を可能とする提案が複数あった。

（2）乗り物と一体に運営する収益施設等について

- ・収益施設等については、駅舎等を活用した観光施設や飲食施設等のアイデアが寄せられた。

（3）既存モノレール施設の活用について

- ・レール、柱等の再利用はできず、撤去が必要という見解が多く寄せられた。

参加事業者から頂いた提案内容や意見等については、今後の事業検討の参考とさせていただきます。